

嵯峨野線 夏の臨時列車運転・両数変更のお知らせ

嵯峨野線では昼間時間帯を中心に多くのお客様にご利用を頂いていることから、現在、両数を増やして運転する列車の本数を拡大しています(1日あたり 平日：26本、土休日：34本)

これに加えて、夏の期間中においては、京都～嵯峨嵐山・亀岡間で臨時列車を運転するとともに、7月三連休やお盆期間は、臨時列車および両数を増やして運転する列車の本数をさらに拡大します。

1. 概要

		臨時列車	両数を増やす列車
【夏の期間】 7/21～8/10, 17～31	平日	6本	26本
	土休日	6本	34本
【7月三連休、お盆期間】 7/15～17, 8/11～16	平日	8本	57本
	土休日	10本	57本

※本数は1日あたり

※両数を増やす列車は、4・6両編成の列車を6・8両編成に変更します

※サッカーや花火など、沿線イベント開催時は、上記の本数を変更する場合があります

2. その他

現在、車内の混雑緩和およびスムーズな乗降を行っていただくため、以下の対応を実施中です。

○補助シートをご利用いただける時間帯の縮小

※一部、補助シートが設置されていない車両があります

○座席が3列で通路部分広い車両を一部列車で運転

※車両運用上の都合により、運転しない日があります

今回ご案内の取り組みは、SDGs17のゴールのうち、特に11番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

